

中経連

9・10

2025
September・October

Vol.379

未来につなぐ
地域の文化

関ヶ原古戦場



SEKIGAHARA

千字
万感

株式会社百五銀行
取締役頭取
杉浦 雅和

懇談会

三重県・名古屋市・
愛知県との懇談会

- 地域活性化委員会および会員懇談会(三重・岐阜)
- 中経連会員コラム「コーヒーブレイク」
株式会社電算システムホールディングス 代表取締役社長 小林 領司

CONTENTS

- 1 千字万感
(株)百五銀行 取締役頭取 杉浦 雅和
- 2 三重県・名古屋市・愛知県との懇談会
- 4 地域活性化委員会および会員懇談会(三重・岐阜)
- 5 中経連会員コラム「コーヒーブレイク」
(株)電算システムホールディングス 代表取締役社長 小林 領司
- 6 Garage Nagoya Topics
- 9 委員会活動
- 10 中経連ダイジェスト
- 13 新入会員紹介
(株)アーリー・バード / アビームコンサルティング(株) / (株)エコソニック
(株)MTG / 加藤軽金属工業(株) / 喜栄工業(株) / (株)ゼンリン
トリックス(株) / 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
(公財)名古屋観光コンベンションビューロー / (株)前田製作所名古屋支店
(株)ミツイバウ・マテリアル
- 19 最近の要望活動

表紙 | 未来につなぐ地域の文化

関ヶ原古戦場 岐阜県不破郡関ヶ原町

関ヶ原は天下を分けた戦いの舞台に2度なっています。1度目が672年、天智天皇の後継を巡り大海人皇子と大友皇子が争った日本最大の内乱「壬申の乱」、2度目が1600年、徳川家康率いる東軍と石田三成を中心とする西軍が激突した「関ヶ原の戦い」です。

関ヶ原は岐阜県の最南端と伊吹山南東麓の山間に位置し、中山道と北国街道、伊勢街道が交わる地として、古代には都を守る美濃^{みわの}が置かれる要衝でした。「関東」「関西」の呼称も関ヶ原が境と云われており、東西を行き交う人々を通して、食や言語、習慣などの文化が混ざり合いました。

現在は、時の権力者たちが天下を賭けた地として、多くの人が歴史のロマンを求めて訪れます。また、秋には「関ヶ原合戦祭り」が開催され、古戦場を会場に、全国から参戦した甲冑武者の行軍や関ヶ原の戦いの再現劇などが人々を魅了します。今年は10月11日(土)・12日(日)に開催予定。この秋、「日本史の交差点」を巡ってみたいいかがでしょうか。



関ヶ原古戦場決戦地



写真提供：(一社)関ヶ原観光協会、参照：関ヶ原の文化遺産・観光・旅行サイト「関ヶ原観光ガイド」



遙かなる港を眺めて

株式会社百五銀行

取締役頭取

杉浦 雅和

三重県津市にあります私の職場からは、伊勢湾を行き交う船舶の姿がよく見えます。特に、津「なぎさまち」から中部国際空港「セントレア」へ向かうフェリーが波を切って出港していく様子は、日々の業務の合間にふと心を和ませてくれる風景です。

セントレアや名古屋港は、世界につながる中部圏の重要な玄関口です。中部圏が誇るものづくり企業の製品が海外へと数多く送り出されており、湾岸のコンテナヤードには今日も整然と並べられた車両やコンテナが出番を待っていることでしょう。

ですが、その輸出先を見てみますとアジア圏の国々が多くなっています。もちろん、近隣諸国との密接な経済関係は中部圏の強みであり続けるべきですが、今後の成長を見据えたとき、より多様な地域との接点づくりが求められているのではないかと感じます。

弊行でも、海外進出を目指す企業への支援を行っておりますが、その支援先の多くが、アジア圏に集中しているのが実情です。欧米や新興国市場との関係を開拓するには、言語・法制度・商慣習といったハードルが少なからず存在しますが、それらを乗り越えてこそ、新たな市場とのつながりが生まれ、ひいては中部圏の発展につながるのではないのでしょうか。

視線を海の彼方に向けるたび、「ここから世界へ」と出ていく無数の製品や挑戦者たちの姿に、中部圏の可能性を重ねてしまいます。金融という立場から、少しでもその挑戦を後押しできる存在でありたいと思いながら、日々の業務に向き合っています。

ところで、三重県では2033年に予定されている伊勢神宮の式年遷宮に向けた準備が始まりました。20年に一度、社殿を一新するという日本古来の慣習は、変化の中にもこそ永続の知恵があることを私たちに教えてくれます。

この節目の時期に、多くの方に伊勢志摩、そして三重県にお越しいただき、世界とつながる中部圏の一角として、この地が持つ歴史的価値と未来への可能性を共有できることを期待しています。

三重県・名古屋市・愛知県との懇談会

中経連は毎年度、中部5県および名古屋市との間で、それぞれが向き合う課題や施策の方針を共有し、連携を深めるための懇談会を開催している。三重県、名古屋市、愛知県との懇談概要は以下のとおり。

開催地	開催日	参加者	
三重県	7月3日(木)	三重県	一見知事、服部・野呂副知事をはじめ12名
		中経連	勝野会長、安藤(仁)・杉浦副会長をはじめ10名
名古屋市	7月8日(火)	名古屋市	広沢市長、中田・杉野・松雄副市長をはじめ14名
		中経連	勝野会長、柘植・村瀬・安藤(隆)・大島・林・小川副会長、松尾・北川理事をはじめ15名
愛知県	7月14日(月)	愛知県	大村知事、古本・林・古瀬・江口副知事をはじめ14名
		中経連	勝野会長、村瀬・安藤(隆)・大島・神野副会長、松尾・北川理事をはじめ13名

※静岡県(8/25)、長野県(9/4)との各懇談会は11・12月号、岐阜県(11/21)との懇談会は1・2月号にて掲載予定。

三重県との懇談会

冒頭挨拶で勝野会長は、「2月に公表した『中部圏ビジョン2050』や6月に公表した中期活動指針『ACTION2030』のスタートを切る年として、今年度の事業計画を一つひとつ具体化し、やり遂げていきたい」と強調した。



一見知事は、「三重県は、製造業や農林水産業が発展し、自然豊かで歴史もあり、住みやすい地域ではあるが、課題も山積している。県が抱える課題に対して、中経連の皆様からの意見を賜りながら、

活発な議論を行いたい」と呼びかけた。

自由懇談では、半導体産業のさらなる振興を通じた地域活性化のほか、南海トラフ巨大地震の発生を見据えた防災・減災対策の徹底、インバウンド誘客に向けた広域観光の振興、女性活躍に不可欠なジェンダーギャップの解消に資する取り組みなどについて、連携を強化していくことを確認した。

名古屋市との懇談会

勝野会長は挨拶の中で、南海トラフ巨大地震など大規模災害の発生を見据え、上下水道の設備更新に係る効率化や事業の広域連携などの取り

組みを加速するよう名古屋市に求めた。

広沢市長は、「中部圏は日本の成長を支える重要な地域であり、産業の力を落とさないよう下支えしていきたい。経済界の皆様とともに、圏域のさらなる発展に向けて尽力していきたい」と応じた。

自由懇談では、若い女性に魅力あるまちづくりやインバウンド誘致に資するコンテンツの強化、再開発を含めたエリアの活性化のほか、大学の研究分野と企業が人材に求めるニーズをマッチングさせることや、小・中学生など早い段階から理系人材を育成することの必要性などについて、意見を交わした。



愛知県との懇談会



冒頭挨拶で勝野会長は、「IGアリーナ」の開業や、今後予定する「ツーリズムEXPOジャパン2025 愛知・中部北陸」(2025年9月)、「アジア・アジアパラ競技大会」(2026年)、「技能五輪国際大会」(2028年)の開催などに触れ、「中経連としても誘客の促進に向けて支援していきたい。また、インバウンドに中部圏を周遊してもらうためにも広域連携は



必要不可欠であり、愛知県には地域のリーダーとしての役割を十分に発揮してほしい」と期待を述べた。

大村知事は、前日(7月13日)にIGアリーナが開業したことを受け、「8月以降もスポーツをはじめ

ビッグイベントの開催を多数予定している。もう『名古屋飛ばし』とは言わせない」と力を込めた。

自由懇談では、「インバウンドの誘致」「若い女性の県外流出の抑制」「高度人材を国内外から呼び寄せる」といった観点から、人々を惹きつけるまちづくりの必要性などについて意見を交わし、今後も連携を深めていくことで一致した。

[企画部 櫻井]

セントレア(中部国際空港)からのご案内

出張はセントレアから！
～フライ・セントレア・パートナーズ会員限定キャンペーン実施中～

<キャンペーン① 国際線>

ラウンジでひと息！海外の空港でも使える
ラウンジ券をプレゼント！



条件

セントレア発着の国際線を利用し、海外で乗り継いだ上で最終目的地に向かう場合(往復でのご利用に限る)。

<キャンペーン② 国内線>

ついに国内線にも拡大！出張先でも使える
ギフト券「OMIYAGe-gift」500円分をプレゼント！



条件

セントレア発着の福岡線もしくは仙台線をご利用の場合(往復でのご利用に限る)。

※キャンペーン①②ともに「フライ・セントレア・パートナーズ」にご賛同企業・団体の従業員様が対象となります。

詳細はこちらから！

賛同企業の
従業員様



未賛同企業の
従業員様



フライ・セントレア・パートナーズとは？

中部エリアの企業・団体様とともに、中部国際空港の活性化と利便性向上を目指し、ビジネス渡航・国内出張においてセントレア発着便を積極的にご利用いただく取り組みです(賛同企業数581社(2025年6月末時点))。

ベトナム航空 名古屋ーハノイ／ホーチミン機材大型化

ベトナム航空は、下記期間を対象に名古屋(中部国際空港)ーハノイ線および名古屋ーホーチミン線で、最新鋭のワイドボディ機「エアバスA350-900」を導入し、両路線の機材を現在の「エアバスA321」型機から大型化します。

エコノミークラスでは10インチの個人用モニターを備え、よりパーソナライズされたエンターテインメントをご提供。ビジネスクラスはフルフラットシートや広々としたテーブル、15.4インチのプライベートモニター、ゆとりある収納のほか、通路への直接アクセスが可能な独自のレイアウトを通じ、さらなる快適性を実現しています。また、受託手荷物は下記期間、ビジネスクラス・エコノミークラスともに従来の1個から2個に増やし、より便利にご利用いただけます。

対象期間



名古屋ーハノイ線

2026年1月1日(木)～3月28日(土)毎日



名古屋ーホーチミン線※

2026年2月1日(日)～2月26日(木)

※月・木・日のみ

(水・土はエアバスA321運航)



地域活性化委員会および会員懇談会(三重・岐阜)

中経連は、会員の皆様からの意見を今後の事業活動に生かすことを目的に、下表のとおり地域活性化委員会および会員懇談会を開催した。

委員会では、事務局から、当地が人手不足に直面する背景と対応策などを報告した後、参加者からは地域の実情や課題などを共有いただいた上で、解決に向けた議論が行われた。懇談会では、参加者から中経連の活動に対する期待や要望をいただいたほか、中部圏全体が同じベクトルを見据え、さらなる活性化に向けて連携を強化していくことを確認した。

開催地	開催日	参加者
三重県四日市市	7月9日(水)	勝野会長、安藤(仁)・杉浦副会長をはじめ34名
岐阜市	7月15日(火)	勝野会長、村瀬・青木副会長をはじめ29名

三重地域活性化委員会・ 会員懇談会

【人手不足・理系人材の確保】

・女性の理系人材を確保するためには、工場の環境改善や女性を意識したホームページのデザインなど、これまで男性中心であった製造現場のイメージを払拭する必要がある。



光機械製作所 西岡社長

- ・三重県内でも賃金格差があり、南部から北部に人が流出している。ジェンダー間の賃金格差も大きく、是正に向けた取り組みも重要である。
- ・三重県に対しては、外国人労働者に向けた言語学習機会の提供を要望している。中経連からも後押ししていただきたい。

【スタートアップの創出】

- ・中経連には、STATION Aiやナゴヤ イノベーターズ ガレージなどの拠点を核として、中部圏各地域をつなぐ活動に期待している。人手不足への対応をはじめ地域の課題解決にあたっては、スタートアップによる新たな発想が「呼び水」になることを期待している。

岐阜地域活性化委員会・ 会員懇談会

【人手不足・理系人材の確保】

- ・土岐市が中心となって日本語学校を誘致し、2026年春の開校が予定されている。今後、卒業生が地元企業へ就職し、定住につながるよう取り組みを進めたい。



岐阜大学 吉田学長

- ・博士人材の就職率は、オープンイノベーションに取り組む企業で高い状況にある。企業で即戦力となる博士人材を育てていきたい。

【若者の地元定着】

- ・若者の価値観が、「ライフワーク」から「ライクワーク(自分の好きなことを中心に働く)」に変化しており、雇用側も意識改革や対応が必要になっている。
- ・若者に地元の良さを認識してもらうためには、一度、“外を見る”機会として、都会を経験することも必要ではないか。企業は地元で就職した従業員に対し、上京の機会を提供することも検討すべきと考える。

[総務・会員サービス部 柳田]

「コーヒブレイク」は、会員の皆さまの趣味や日課などの「オフ」を中心に、寄稿者さまと読者の皆さまがコーヒーを飲みながら雑談しているような、「ホッ」と一息つけるコラムを目指しています。



Coffee break

コーヒブレイク

中経連会員コラム

10

株式会社電算システムホールディングス
代表取締役社長

小林 領司

RYOJI KOBAYASHI

父の影響で、子供の頃から動画に興味を持ち、高校生の頃から撮り溜めたタイトルが2000を超えました。撮影対象は「日常」「旅行」「スポーツ」「祭り」など多岐にわたります。カメラは8ミリフィルムからスタートし、VHS、4Kへと変わり、その度に保管するメディアも変わりました。Bluray Discが出てきた時には、これで永遠に残せると思いましたが、寿命があるようで、現在はMP4形式に編集し、YouTubeにアップロードしています。しかし、近年は個人情報や肖像権保護により、自由に撮影・公開ができず、過去に撮影した動画のアップロードも慎重にならざるを得ません。

古い動画のデジタル化はすべて済みましたが、編集が完了したのは全体の三割程度。近頃は編集作業に割ける時間が減っていますが、スマホで気軽に撮影ができるため、タイトルは増加の一途です。動画は自分の生きた証だと考えています。果たして、残りの人生ですべてのタイトルを編集し切れるか心配ではありますが、私の人生の楽しみでもあります。

次号は株式会社グロージオ(本社:静岡県島田市)の代表取締役会長 山本利彦様の予定です。

「中部圏デジタルのすすめ」をご活用ください

中経連が運営する「中部圏デジタルのすすめ」は、中部圏各地でデジタルを学習できる“場”を一元的に集約し発信するWEBサイトです。ご自身のアップスキリングと組織のデジタル化・DX推進に向けて、ぜひご活用ください。

中部圏デジタルのすすめ

<https://central-japan.info/digital>





INNOVATOR'S GARAGE

Garage Nagoya Topics

ナゴヤ イノベーターズ ガレージの活動やイベント、そこで活躍する人々を紹介するコーナーです。

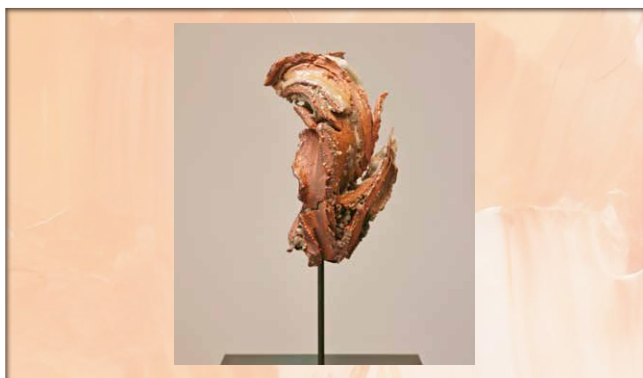
GARAGE Guide ———— アート特集

ナゴヤ イノベーターズ ガレージ (以下、NIG) は、イノベーションの創出に向けた活動を展開する上で、リベラル・アーツ※の観点を重視しており、毎年、愛知県公立大学法人愛知県立芸術大学と連携し、「Nagoya Innovator's Garage 賞」を設け、イノベーションマインドを触発させる多様なアートとして、施設内に受賞者の作品を展示している。

※明確な答えがない問題や課題に対し、多角的な視点で解決策を見出す力が身に付く学び。

2025年「Nagoya Innovator's Garage賞」作品のご紹介

2025年6月23日(月)から1年間、常時展示中



「FLAME」 安達 充徳 Mitsunori ADACHI

私の作品のテーマは「躍動」です。過去に神経系の難病を経験し、力が入らず自由に動けなかった時に抱いた「自由への憧れ」を出発点に、生命力や力強さを感じられる作品を目指しています。造形は轆轤の回転を用いて制作しており、土が轆轤の回転の軌道から逸脱しながら美しい曲線を描く様子を「抑圧からの解放」と捉え、躍動を表現しています。作品に込めた生命力や躍動感によって、鑑賞者様の心にも内面的な自由や心の解放をもたらすことができれば幸いです。

2024年 陶、長石 (H300×W170×D140mm)



「まだ名前の無いモノ」 伊藤 翼 Tsubasa ITO

この作品は、パレットで絵具を混ぜた時に生まれるさまざまな様子から、着想を得ています。使う色には元となったモチーフがあり、それらの色になります。ナイフの跡や絵具の掠れ、盛り上がりなどさまざまな要素が生み出す表情に魅せられて、作品を制作しています。「まだ名前の無いモノ」というタイトルには「まだ不定形な私の絵に、いつか名前をつけられるように」という願いを込めています。

2025年 木枠、キャンバス、アクリル絵具、油絵具 (H1621×W1303mm)



「スネーク・スペース・バタフライ」 大野 瑠菜 Runa OONO

白いキャンバスに点と線と面が集まって空間が立ち上がります。まるで絵のビッグバンのように。そこには、昨日見た光景や、友人とのささやかな会話といった、日常に紛れた小さな「揺らぎ」が絵の特異点となって、水中や草むら、広大な空間が描かれることもあります。私は絵の宇宙を探究しながら、その源となる、「揺らぎ」に耳を傾けています。2000年の地球に生まれた私たちが、この時代を懸命に生きていくための、祈りのような気持ちで。

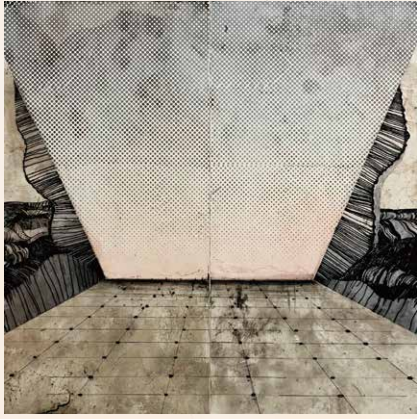
2024年 アクリルガッシュ、油彩、カンヴァス (H1303×W1620mm)



「にゃろ」 竹井 文海 Ayami TAKEI

元々、自分の思う“可愛い”を詰め込んだ着ぐるみを作って着ることで、「自分は可愛い」という自覚が芽生え、身だけでなく心まで普段の自分ではなくなるような感覚が好きでした。今回は、うちで飼っている三毛猫を私の中に落としこむことを期待して、形にしました。

2024年 フェイクファー、ウレタンフォーム (H1800×W500×D500mm)



「刷り跡24-2」 土屋 朱織 Shiori TSUCHIYA

アートワークの中から、制作している私ならではの視点、光景を画面内で再構成して表現しています。鑑賞者と制作者で、ひとつの画面に対する認識は、観察するものの大きさから違います。私は、版画を制作する上でさまざまな制約がある表現方法を用いて、その認識の違いを鑑賞者に感じてもらいたいです。

2024年 綿布、メジウム、和紙、インク (H1400×W1400mm)



「インスタント・ナイトルーティン」

中島 穂乃花 Honoka NAKASHIMA

絵画のフォーマット(木枠に布が張られ、そこに絵具を置く)を解体し、再構築した作品を制作しています。絵画構造の解体を記憶の解体と結び付け、薄れゆく身体的な記憶を絵画のベースに、時に新たな情報を加えながら「絵画を再構築＝記憶を再構築」しています。作品内のさまざまな素材は特有の意味を無くし、色や形、触感としてそこにある状態を目指します。

2025年 ミクストメディア (H1820×W2280mm)

※掲載順はアーティスト名の五十音順

GARAGE Report

Report

2025.7.5 Sat.
co-creation dialogue 2025
「アート×イノベーション」



詳細はこちら



NIGは、2025年度「Nagoya Innovator's Garage賞」を受賞した作品が施設内に展示されたことを記念し、アーティストによるトークイベント「co-creation dialogue 2025」を開催した。第1部では受賞式の後、受賞者6名がそれぞれの作品に込めた想いや制作の背景などを語り、参加者は彼らの深い洞察力やアートへの情熱が伝わるトークに聞き入っていた。第2部では、愛知県立芸術大学副学長 教授の倉地比沙支氏、同大学教授の高橋伸行氏、同大学准教授の横山奈美氏ならびに(株)美藝代表取締役の居松篤彦氏を迎え、「AIと人間のアートの違いは何だろう？」をテーマに対談を行った。イベント終了後は、受賞者と参加者が展示作品を鑑賞しながら対話を楽しみ、アートを通じた交流を深めた。

GARAGE Schedule 2025年9月~10月プログラム・イベント予定

NIGでは、共創を通じて新規事業の創出や既存事業の変革が持続的に起こる仕組み「中部圏イノベーションエコシステム」を循環させるため、さまざまなプログラムやイベントを開催しています。

プログラム
イベント詳細
はこちら



9月17日(水)・10月3日(金)

生成AI講座

～Unlock The Power of Generative AI for Business～

「AIって何ができるの？」— その疑問、解消します。

生成AIを初めて学ぶ方も、すでに活用中の方まで参加いただける実践形式の講座です。「流行っているのを使ってみたい」「使ってみたけど、業務での活用方法が分からない」「ツールは導入しているけど、運用がうまくいかない」。そんなお悩みをお持ちの方におすすめです。

9月24日(水)・10月6日(月)

Innovator's Academia

ART THINKING～アート思考で鍛える、見る力と対話力～

新規事業や起業に役立つ「視点の力」を磨く2日間。

AI時代に求められるのは、「何をどう見るか」という視点の力です。アートを通じて観察力と対話力を鍛え、集合知を生むファシリテーションスキルを実践的に学びます。

10月11日(土)

MUSIC

ナゴヤ イノベーターズ ガレージ クラシックチャレンジ賞2025

愛知県立芸術大学内で選抜された5チームによるクラシック演奏の選考会をナディアパーク2階アトリウム(名古屋市中区栄3丁目18-1)で開催。愛知県立芸術大学、宗次ホール、Musik Engel、NIGが連携し、若手演奏家に奨学金や演奏機会を提供することにより、音楽の新たな可能性を支援します。

10月15日(水)【初回開催日】

リベラルアーツナイト

～知に出会い、アップデートする夜～【全10回】

変化の激しい現代社会では多様な視点から問いを立て探求する能力が求められる中、日本でもリベラルアーツの重要性が認識されています。本プログラムでは、各界から10名の講師陣を迎え、リレー形式の講座を開催。現代社会の課題を読み解き、新しい気づきへと導きます。

INNOVATOR'S GARAGE

Unlock The Power of Generative AI for Business

「AIって何ができるの？」その疑問、解消します。
生成AIを初めて学ぶ方も、すでに活用中の方まで参加いただける実践形式の講座です。

2025.09.17
2025.10.03(全2回)

会員：3000円/2回
非会員：5,000円/2回
学生：無料

ART THINKING

アート思考で鍛える、見る力と対話力 (全2回)

AI時代に求められるのは「何をどう見るか」という視点の力。
自由に語り合いながら、思考を深める2日間。
新規事業・起業の発想法として
ヒント満載のワークショップです。

講師 村上 静香氏
株式会社KYTE 代表

第1回：2025.09.24
第2回：2025.10.06
(19:00～21:00)

応募はこちら

君達はどうか。
舞台は整った。

Standing out!

ナゴヤイノベーターズガレージ

2025年10月11日(土)

ナディアパーク2階アトリウム

★会員募集中★



新規事業を創出・共創したい方、同じ意志を持った人とつながりたい方をお待ちしています!

ナゴヤ イノベーターズ ガレージは、(一社)中部経済連合会と名古屋市がタッグを組んで設立した会員制のイノベーションハブ施設です。5年先・10年先に向けて新規事業に取り組みたい方、同じ意志を持った人とつながりたい方、共創による新規事業創出を目指している方をお待ちしています!

TEL：052(253)9758 / E-Mail：info@garage-nagoya.or.jp



第1回企業防災委員会 講演会

開催日:4月21日(月) 場所:名古屋栄ビルおよびオンライン 参加者:委員長の大西副会長をはじめ579名

テーマ

過去に学び未来に備える南海トラフ地震対策
～新たな被害想定と官民連携による本気の事前対策～

講師 名古屋大学 名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長 福和 伸夫 氏

プロフィール 建築耐震工学、地震工学、地域防災の第一人者。南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループをはじめ、数多くの地震に関する国による検討会の主査を務める。



講演要旨

1. 南海トラフ巨大地震 新たな被害想定

2025年3月に公表された「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ報告書」では、新たな被害想定が提示された。“想定外を無くす”という方針のもと、算出された最大クラスの被害想定は死者29.8

万人、全壊焼失棟数235万棟。10年前の想定から大きく低減していない理由の一つに、住宅・建築物における耐震化の遅れが挙げられる。また、経済被害額は、物価上昇の影響もあり増加しているが、定量化できる項目しか考慮されていないため、実際はさらに多くなると見込まれる。想定される被害は甚大であるが、事前対策に取り組むことで低減

の甚大さを踏まえ、行政による対応には限界があるとした上で、国民や事業者などの総力を結集した態勢が必要不可欠である旨が明記されている。

被害軽減に向けてできることは事前の防災対策のみであり、最も重要なのは建物の耐震化である。一度の地震から命を守るだけでなく、余震を含めた複数回の地震が発生しても社会の機能を維持できるレベルの耐震化が求められる。災害発生後における対応のみでは、費用やリソースが圧倒的に不足しており、事前対策が重要である。

3. 国難回避のために「つなぐ」

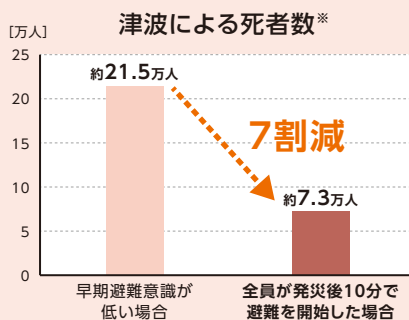
災害発生時、産業界には早期の機能回復が求められているため、ライフラインの復旧が重要となる。ライフラインは相互依存の関係にあり、上下水道・工業用水、電力、都市ガスなどのうち、一つでも障害が発生すれば、すべてのライフラインに影響するため、平時から急所を探し、ボトルネックを解消する必要がある。それには「見たくないものを見る力」「信頼関係」「連携力」などが重要。産学官民、ひと(人材)・こと(仕組)・もの(資機材)・かね(資金)など、あらゆるつながりを深めることで災害に対するさまざまな事態を予見し、対策・対応できる社会を構築することが課題である。



この他、災害史を踏まえた教訓についてもご説明いただいた。

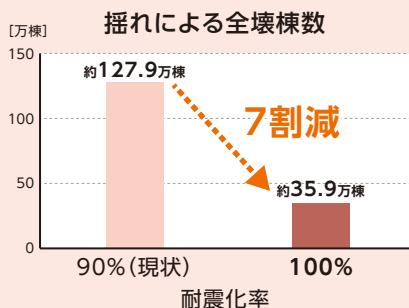
[産業基盤強化推進部 まつ 松家]

避難意識向上の効果試算



※地震動に対して堤防・水門が正常に機能し、現状で指定されている津波避難ビル等の活用を考慮した場合
(ケース)地震動:陸側、津波ケース、冬・深夜、風速 8 m/s

建物耐震化の効果試算



(ケース)地震動:陸側、津波ケース、冬・夕方、風速 8 m/s

が可能であり、「本気の取り組み」が国民一人ひとりに求められる。

2. 行政の限界と総力の結集

報告書には、南海トラフ巨大地震の広域性や被害



【委員会とは】 中経連では、12の委員会を設置し、国内外の経済社会などに関する諸問題について調査研究・提言を行うなど、さまざまな活動に取り組むとともに、活動を通して会員相互の交流を図っています。会員登録者であれば、委員会に参加することができます。

第1回税制委員会

開催日 6月11日(水) 参加者 委員長の伊藤副会長(当時)をはじめ21名

第1部の講演会では、京都大学大学院経済学研究科教授の諸富徹氏から、「なぜ人々は減税を強く求めるのか～負担と給付、そして合意形成のあり方から考える～」を演題に講演いただいた。第2部では、事務局が、「2026年度税制改正に対する意見」の骨子案について説明した後、委員による活発な議論が行われた。 [調査部 勝呂]



第1回経済委員会／第1回産業・技術委員会(合同開催)

開催日 7月24日(木)

参加者 経済委員長の高原副会長、産業・技術委員長の宮崎副会長をはじめ66名(講演会は180名が聴講)

第1部の講演会では、ダイハツ工業(株)DX推進室デジタル変革グループ長の太古無限氏を講師に迎え、「現場主導の取り組みが企業を変える～現場発AI活用の真価、そのポイントとは～※」をテーマに講演いただいた。第2部では、高原委員長の挨拶に続き、事務局が「製造業のスマート化」の概念について解説した上で、スマート化を巡る現場の実態や課題について、会員企業をはじめとする16社に行った調査の結果を報告した。これらを踏まえ、今年度における両委員会の活動方針を審議し、方針案について合意を得た。

※講演要旨は11・12月号に掲載予定

[調査部 中島]



中経連 ダイジェスト

中経連ホームページでは、掲載の記事について詳しく紹介しています。
<https://www.chukeiren.or.jp/newscat/report/>



【ダイジェストとは】 中経連の中期活動指針「ACTION2030」で3本柱として掲げる「産業の進化と多様化への貢献」「人材・働き方の高度化への貢献」「魅力と活力ある地域社会の形成への貢献」に基づいた、さまざまな活動や行事などをご紹介します。

6月
4日
(水)

「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市※¹」に選定

中経連が参画する「Central Japan Startup Ecosystem Consortium※²」は、岐阜県、三重県、静岡県を新たに加え、内閣府の「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」に資する拠点形成計画を内閣府へ提出し、「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 グローバル拠点都市(広域都市圏型)」に選定された。

※¹ スタートアップ・エコシステム拠点都市:内閣府が2020年7月に、世界に伍する日本型スタートアップ・エコシステム拠点の形成と発展への支援を目的に、地方自治体、大学、民間組織などが策定した拠点形成計画を認定し、拠点都市として選定するもの。選定された拠点都市は、国による補助事業や海外展開に向けた支援、規制緩和などを受けることができる。

※² (一社)中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市(事務局)、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県をはじめ327の企業・団体・大学などで構成。代表者:(一社)中部経済連合会 会長 勝野哲。

[イノベーション推進部 大土井]

6月
6日
(金)

外国人留学生と企業との交流会

中経連は、外国人留学生と企業の相互理解促進を目的とした交流会を(一社)グローバル愛知※と共同開催した。本活動は2022年度から始めており、今回は16の大学・大学院などに所属する外国人留学生25名(12の国・地域)および企業8社10名の計35名が参加した。

※中堅・中小企業の人材不足解消や留学生の就職率向上と定着に取り組む非営利団体。

[国際部 樹下]



6月
17日
(火)

中部国際空港利用促進協議会 理事会・賛助会員大会

中部国際空港利用促進協議会(代表理事:水野中経連会長(当時)、嶋尾名古屋商工会議所会頭)は、2025年度の理事会および賛助会員大会を名古屋市にて開催した。理事会において、水野代表理事は、「当地では、中部国際空港の代替滑走路建設が着工したほか、今後、人の往来が期待される国際イベントの開催を控えている。それらをフックにし、地域が一丸となって、中部国際空港のさらなる成長・発展につなげていかなければならない」と強調した。その後、2024年度事業報告・収支決算および2025年度事業計画・収支予算について審議し、原案通り承認された。

[企画部 水田]

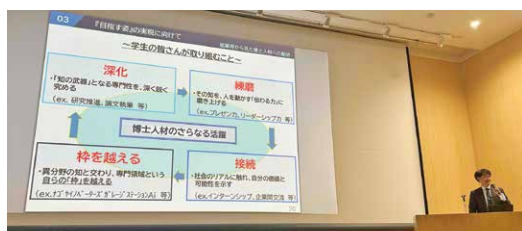
6月
23日
(月)

名古屋工業大学「第5回博士グローバルアカデミー講演会」

名古屋工業大学において、「イノベーションの扉を開く博士人材—その力と価値—」と題した講演会が開催され、110名超の参加者が集まった。中経連からは企画部の人見部長が講師として登壇し、「産業界から見た博士人材への期待 〜中部圏ビジョン2050が描く未来へ〜」をテーマに講演した。人見部長は、中部圏が目指すべき将来像を示した上で、博士人材を取り巻く現状や課題を指摘し、博士人材が民間企業で活躍するための仕組みづくりや産学連携の重要性について訴えた。

この他、文部科学省と経済産業省が共同で策定した「博士人材の民間企業における活躍促進に向けたガイドブック」などの検討委員で大阪公立大学副学長の松井利之氏が講演し、参加者は博士人材の活躍に向けて、理解を深めた。

[企画部 中野]



西日本経済協議会 防災分科会

中部および関西、中国、四国、九州、北陸の6経済連合会で構成する西日本経済協議会は、防災分科会(幹事:中経連)を名古屋大学減災館で開催した。はじめに、各団体の取り組みを共有した上で、意見交換を行った。続いて、減災館を見学した後、名古屋大学名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長の福和伸夫氏を講師に迎え、「大規模地震対策と防災庁〜本気の事前対策〜」をテーマに講演いただいた。分科会は、各団体との連携を強化するとともに、それぞれの取り組みや特色を知ることができ、今後の活動に生かすための有益な情報を得る機会となった。

[産業基盤強化推進部 松家]



7月
4日
(金)

7月
6日
(日)

産官連携による地域日本語教室支援事業「あじがわ安治川部屋の相撲稽古見学会」

中経連は、愛知学院大学日進キャンパスで外国にルーツを持つ児童と保護者を対象に、大相撲名古屋場所を控えた安治川部屋の稽古見学会を関係団体と連携して開催した。本イベントは、「産官連携による地域日本語教室支援事業」の一環として外国にルーツを持つ児童に日本の文化や職業を知っていただくことを目的に、同部屋のご理解のもと実現した。安治川部屋は、「感謝する姿勢」「学び続ける意欲」「社会貢献する心」を三本柱に力士の育成に取り組んでおり、部屋にはウクライナ出身の安青錦関や、ブラジルにルーツを持つ安強羅さんが所属している。

[国際部 岡戸]



ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸「開催概要発表会見」および「開催地連絡協議会」

7月
16日
(水)



中経連は、(公財)日本観光振興協会、(一社)日本旅行業協会(JATA)、日本政府観光局(JNTO)、北陸経済連合会、(一社)愛知県観光協会とともに記者会見を行い、世界中の観光素材が大集結する旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸※」の開催概要について発表した。愛知県で初開催となる本イベントは、今年9月25日(木)～28日(日)の4日間、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で開催される。

※本誌20ページ参照

[企画部 水田]

7月
22日
(火)

7月度定例記者会見

中経連は総合政策会議終了後、勝野会長による初めての定例記者会見を行った。

勝野会長は冒頭で、2日前に投開票が行われた参議院選挙の結果に対し受け止めを述べたほか、米国による関税政策が当地経済に与える影響について触れ、日本政府に対し、両国の国益にかなう粘り強い交渉の継続と裾野産業などへの支援を求めた。

また、同日、中部圏における半導体産業のさらなる振興に向け、当地の国立大学などで構成する「東海・信州 国立大学等連携プラットフォーム(C²-FRONTS)」との「共同検討会」を発足したことを公表し、今後、会員企業などからの声を集め、検討を推し進めていく考えを示した。

[総務・会員サービス部 横山]



株式会社アーリー・バード

登録者紹介

趣味・休日の 過ごし方

私は三重県伊勢市の生まれで、一度は三重を出ましたが郷土愛からUターンし、その後起業して現在に至ります。そんな私の趣味であり休日の過ごし方は、いずれも“下手の横好き”の「テニス」「ランニング」「ゴルフ」です。



代表取締役
三田 泰久
YASUHISA SANDA

登録者 代表取締役 三田 泰久

所在地 三重県伊勢市一色町1500番地4

事業内容 経営コンサルティング、教育研修、人材紹介

HP



会社概要

当社は、2026年1月に会社設立20年を迎えます。創業以来の事業は経営コンサルティングですが、自身が苦労した経験から、現在はUターン支援に注力し、三重県と岐阜県を商圈とする人材紹介事業が会社の柱となっています。経営理念に掲げた「**三重と岐阜から日本を笑顔に**」を実現すべく精進しています。

アビームコンサルティング株式会社

登録者紹介

座右の銘

「No Pain, no gain (痛みなくして得るものなし)」

私が入社した際、当社は600名程の社員規模でした。何をやるにも前例がなく、開拓者として切り開き、実績を上げることに進んできました。失敗を恐れずに取り組むことで果実は得られると信じ、現在は8,000名を超える規模の成長に寄与しています。

趣味

「ゴルフ」

バンコク駐在を機にゴルフと接する機会が増え、多くの方々と芝生の上で会話できる場を与えていただき、所属・肩書を忘れて、人となりに触れる貴重な機会であることを痛感しております。今後もスコアの自己研鑽とともに、公私ともに人脈の幅を広げていく場を大切にしたいと思います。



上席執行役員
戦略コンサルティング
事業管掌(製造、金融、
商社・コンシューマー
ビジネス)
四十谷 裕之
HIROYUKI AITANI

登録者 上席執行役員 戦略コンサルティング事業管掌(製造、金融、商社・コンシューマービジネス) 四十谷 裕之

所在地 【本社】東京都中央区八重洲二丁目2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー
【名古屋オフィス】愛知県名古屋市西区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー

事業内容 マネジメントコンサルティング、ビジネスプロセスコンサルティング、ITコンサルティング、アウトソーシング

HP



会社概要

当社は日本発、アジア発のNo.1グローバルコンサルティングファームを目指し、専門知識と豊富な経験を持つ約8,800名のプロフェッショナルと世界各地のアライアンスパートナーの「**総合力**」で変革実現への挑戦を支援しています。時代の転換期において、変革パートナーとして求められる存在であり続けるために、常に進化を志します。

新入会員紹介

株式会社エコソニック

登録者紹介

趣味

趣味はドライブです。日産GTRやマツダRX-7など、国産スポーツカーを所有し、自社のシェアオフィス「デイトナハウス」に展示しています。クルマ好きな経営者の方々との会話が自然と弾む、良いきっかけにもなっています。

休日の過ごし方

サウナ巡りが趣味で、なかでも岐阜にある「大垣サウナ」は特にお気に入りの場所です。静かな空間で汗を流しながら、仕事のアイデアや日々の気づきを整理する時間を楽しんでいます。



代表取締役
後藤 直也
NAOYA GOTO

登録者 代表取締役 後藤 直也
所在地 岐阜県美濃加茂市加茂野町稲辺430-2
事業内容 エネルギー事業・総合建設業



会社概要

当社は、創業54年の屋根技術を生かし、形状に関係なく太陽光発電設備の設置を可能にする企業です。再生可能エネルギーの普及を通じ、持続可能な社会の実現を目指しています。工場や店舗への導入が難しかったケースにも柔軟に対応し、地域のエネルギー自給率向上に貢献します。

株式会社MTG

登録者紹介

趣味

仕事に邁進する中で、人に出会い、文化に触れ、大きな感動をいただき、「仕事」がかけがえのない趣味になっています。

休日の過ごし方

休日は可能な限り家族と過ごすようにしています。心身ともにリラックスして過ごし、英気を養っています。



代表取締役社長
松下 剛
TSUYOSHI MATSUSHITA

登録者 代表取締役社長 松下 剛
所在地 愛知県名古屋市中村区本陣通4丁目13
事業内容 事業ビジョン「VITAL LIFE」のもと、美容 (BEAUTY)、健康 (HEALTH) の大きく2つの分野でブランド・商品を展開。ブランド「ReFa」^{リファ}「SIXPAD」^{シックスパッド}、2025年夏より新基軸のリカバリー (血行促進・疲労回復) ウェア「ReD」^{レッド}を展開。グループ企業には、タッチ決済対応スマートリングを販売する (株) EVERING^{エブリング}や、椿を活用した化粧品などを取り扱う五島の椿 (株) などを有し、日本、そして世界へ展開中。



会社概要

1995年、名古屋市の本社企業として創立。2018年7月に東証マザーズ市場 (現グロース市場) 上場。当社は、「一人ひかる、皆ひかる、なにもかもひかる」の企業理念のもと、美容と健康ブランドを基軸に、EC市場、サロン市場、リテールストア市場、グローバル市場向けに商品・サービスを展開しています。4,102件の知的財産権を有するほか、研究開発に161億円を投資し、さらには92の大学・病院・行政機関と提携し、「Creation」「Technology」「Branding」「Marketing」の4つのファクターを融合させた革新的なブランドを開発しています。

加藤軽金属工業株式会社

登録者紹介

座右の銘

「やれることはすべてやる」

中学、高校、大学と励んできた水球を通して、どんな辛い時でもやると決めたことはやり切ってきました。今もすべてやり切って生きています。

休日の過ごし方

「妻と遠方に出かけて、ワーケーション」



取締役社長

加藤 大輝

DAIKI KATO

登録者 取締役社長 加藤 大輝

所在地 愛知県海部郡蟹江町西之森3丁目47

事業内容 ・アルミニウムの押出型材の製造およびその加工、組み立て、販売
・ベンチャー・中小企業が持つ技術の社会実装支援

HP



会社概要

当社は、アルミニウムの押出し、型材製造から加工、配送、組立まで一貫したサービスと最高の品質を提供しており、私たちの生活に不可欠なアルミ型材を通じて、お客様の多様なニーズに応えることを使命としています。また、お客様への約束として、「品質とサービスの追求」「コミュニケーションの重視」「ニーズに応じた提案」の3点を掲げ、日々、お客様の期待を超える努力を続けております。

喜栄工業株式会社

登録者紹介

趣味

仲間と美味しいお酒や食事を楽しむことが好きです。岡崎では、若い料理人たちが頑張っており、和食・洋食・中華と色々なジャンルのリーズナブルな良い店が増えています。ご案内しますので是非お越し下さい！

休日の過ごし方

最近、10日ほどイタリアのシチリア島へ旅行に行って来ました。シチリア最大の都市パレルモや人気No.1のリゾート地タオルミーナのほか、山間にある小さな村を車で巡りました。碧い海、澄んだ青空、美味しい食事、多様な文化が融合した、とても素晴らしい魅力的な島でした。



代表取締役社長

同前 仁史

HITOSHI DOMAE

登録者 代表取締役社長 同前 仁史

所在地 愛知県岡崎市渡町字垵口40

事業内容 配管・機械設備工事

HP



会社概要

生産工場の機械設備工事や上下水道などのインフラ工事、建物の空調・衛生設備工事のほか、各種のメンテナンスを行っています。岡崎・千葉・福井に拠点があり、地域ならびにお客様に密着した質の高い技術やサービスをお届けするとともに、お客様のニーズや多様なご要望に迅速かつワンストップでお応えできるよう努めています。

新入会員紹介

株式会社ゼンリン

登録者紹介

趣味

「ゴルフ」

月に1回のペースでラウンドを楽しんでおります。

休日の過ごし方

「筋トレ」

体力作りのためジム通いをしております。



中部支社長

飯田 章

AKIRA IIDA

登録者 中部支社長 飯田 章

所在地 愛知県名古屋市熱田区沢上二丁目1-32

事業内容 プロダクトソリューション事業、マーケティングソリューション事業、
公共ソリューション事業、インフラソリューション事業、
モビリティソリューション事業

HP



☐ 会社概要

基本方針に「**共創社会における社会的価値創造**」を掲げ、知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献することを目指しております。「知・時空間情報」の基盤となる各種情報を収集・管理し、住宅地図帳などの各種地図や地図データベースをコンテンツとして提供、「知・時空間情報」に付帯または関連するソフトウェアの開発やサービスの提供を行っております。

トリックス株式会社

登録者紹介

座右の銘

「信念を持って行動すれば怖いものはない」

実現するかしないかはやってみないと分からない。しかし、強い想いを持って取り組む姿勢が大切であるということです。

休日の過ごし方

「自宅の庭いじり」

身体を動かしていることが好きなので、もっぱら庭の何かをつくり直しています。例えば、ウッドデッキや小屋の屋根の張替えなど。



代表取締役社長

青木 典夫

NORIO AOKI

登録者 代表取締役社長 青木 典夫

所在地 三重県津市片田町846-3

事業内容 自動車、二輪車および汎用機の部品製造

HP



☐ 会社概要

当社は、金型設計・作成からプレス・溶接・表面処理（亜鉛めっき、亜鉛ニッケル合金めっき、カチオン電着塗装、無電解ニッケルめっき）・組立までの一貫加工体制を有し、自動車、二輪車の部品製造を行っております。また、自動車部品で培った技術を応用した組立品の「電動化」や少子高齢化社会を想定した自動車以外の乗り物の「自動運転化」など、新しい分野の事業開発にも挑戦しています。

中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社

登録者紹介

趣味・休日の 過ごし方

週1日のペースですが、運動不足解消と体調管理の目的で、**ジョギングとテニス**をしています。また、2年間の東京での単身勤務生活を終え名古屋に戻りましたので、**自宅では家族である犬と猫とのふれあいに癒されている毎日**です。



代表取締役社長
吉村 義朗
YOSHIRO YOSHIMURA

登録者 代表取締役社長 吉村 義朗

所在地 愛知県名古屋市中区錦一丁目18-22 名古屋ATビル9階

事業内容

- ・高速道路および一般有料道路の維持修繕業務
- ・休憩施設などの環境美化業務
- ・警備業法に基づく警備業
- ・道路の維持管理に関する資機材の開発および販売

HP



会社概要

NEXCO中日本グループの一員として、高速道路をお客様に安心してお使いいただくために、高速道路の機能を良好な状態に保ち、安全な走行環境を確保するほか、清掃・植栽作業や雪氷対策作業、路面などの補修などを行っています。突発的な事故や災害時にも迅速な緊急復旧工事を行っています。事業エリアは中部地域を中心(愛知・岐阜・三重および長野県と滋賀県の一部)に活動しております。

公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー

登録者紹介

趣味

愛犬との散歩です。ミニチュアシュナウザー2匹と朝と晩に散歩に出かけます。2匹は叔母と姪の関係ですが、性格も行動も違い一緒に散歩させるのが難しいため、1匹ずつ別々に散歩に連れて行きます。私自身は、この一日4回の散歩で健康を保つことができます。

座右の銘

「意志あるところに道は開ける」
「どんなに困難な状況でも、やり遂げようという強い意志を持てば、必ず道は開けていくもの」と信じて、前職である市役所職員の時から取り組んできました。「なごやの観光振興」に向けても、強い意志を持って道を開いていきたいと思っています。



理事長
飯田 貢
MITSUGU IIDA

登録者 理事長 飯田 貢

所在地 愛知県名古屋市中区栄二丁目10-19 名古屋商工会議所ビル11階

事業内容 観光・MICEの誘致

HP



法人概要

当財団は、名古屋市や周辺地域の産業技術、文化、歴史などの資源を活用し、観光・MICEの誘致および振興を通じて地域の活性化に寄与することを目的に、地元の企業・団体などの出捐により設立された公益財団法人です。当地域が一体となった観光・MICE誘致のけん引役として、関係事業者の皆様との連携を一層緊密にしながら、皆様から期待される役割を果たしてまいります。

株式会社前田製作所名古屋支店

登録者紹介

趣味

妻と一緒に旅行によく行きます。ふと思い付きで出掛ける事も多く、各地を巡り美しい景色や美味しい料理を楽しんでいます。

休日の過ごし方

会社の休日はゴルフへ行くことが多いです。プレーも楽しんでいます。道具にもこだわり、ゴルフショップにもよく足を運んでいます。



執行役員
建設機械本部
副本部長
名古屋支店長
市川 深志
FUKASHI ICHIKAWA

登録者 執行役員 建設機械本部 副本部長 名古屋支店長 市川 深志

所在地 愛知県愛知郡東郷町大字春木字勘右工門新田94-2

【本社】長野市篠ノ井御幣川1095

事業内容 ・コマツ建設機械の販売、修理、レンタル
・クレーン、シールドマシンなどの産業機械製造、販売

HP



会社概要

当社は建設機械メーカー・コマツの愛知・三重・長野・山梨4県の総販売代理店として、「コマツ名古屋」の名称で事業展開をしています。名古屋支店では、愛知県尾張地区・西三河地区・三重県北中部のエリアを担当し、建設機械の販売・レンタル・アフターサービスを通じて、お客様の現場作業のお役に立てるさまざまなご提案や課題解決を行っています。

株式会社ミツイバウ・マテリアル

登録者紹介

趣味

私の趣味は旅行で、日本全国すべての県を旅行しました。バックパッカーとして国外ではこれまでに、ヨーロッパを中心に約40カ国に訪れています。生きているうちに100カ国は行きたいです。

休日の過ごし方

休日は100%、家族と過ごしています。私の趣味が旅行なので、子供に日本全国のさまざまな文化や食事などを体験させたくて、隙があれば家族旅行をしています。全国制覇まであと少しです。



代表取締役社長
三井 陽介
YOSUKE MITSUI

登録者 代表取締役社長 三井 陽介

所在地 三重県松阪市高須町3460-125

事業内容 ・屋根材・外壁材・鉄鋼二次製品の製造・販売・施工
・建築資材・住宅設備機器・エクステリアなどの販売・施工

HP



会社概要

当社は、三重を代表する建材企業として、創業70年以上の歴史を誇ります。設計・提案・製造・販売・配送・施工までのトータルプロデュースを行っています。また、地域密着型のサービスを展開し、社会貢献を通じて信頼と実績を積み重ねてまいります。

最近の要望活動

2025年4月時点の道路ネットワーク

中経連では、中部圏のヒトやモノの交流増進による地域活性化のほか、交通網の多重化による大規模災害への備えや交通渋滞の緩和などを目指し、道路ネットワークの早期整備に向けた国などへの要望活動を展開しています。



三遠南信自動車道



山本道路局長との手交

道路ネットワーク

港湾

〔調査・整備中の道路〕

〔供用中の道路〕

高規格幹線道路

地域高規格道路など

高規格幹線道路

地域高規格道路など

有料道路

国際拠点港湾

重要港湾

三遠南信自動車道の早期整備を要望 [6月20日(金)]

要望先

国土交通省の廣瀬技監、山本道路局長をはじめ国土交通省幹部および財務省幹部

要望者

中経連 根本常務理事、長野県 阿部知事、飯田市 佐藤市長、浜松市 中野市長、
喬木村 市瀬村長、東栄町 村上町長、豊根村 伊藤村長、飯田商工会議所 福澤専務理事

※肩書きは訪問時のもの。

TOURISM EXPO JAPAN

見たことないものを見にいこう

9.25^{THU}-28^{SUN}
Aichi Sky Expo
(愛知県国際展示場)

旅は
“知”の再発見

GO



ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸

— 9月25日(木)・26日(金)は、業界関係者のみの展示商談会となり、一般の方は入場できません。 —

9月27日(土)・28日(日)
一般入場料(税込)

当日入場券: 1,300円
前売入場券: 1,000円

【主催】公益社団法人日本観光振興協会 / 一般社団法人日本旅行業協会 / 日本政府観光局 【特別協力】一般社団法人全国旅行業協会 【特別賛助】愛知県
【協賛】TEJ2025愛知・中部北陸 開催地連絡協議会 【後援】国土交通省 / 国土交通省観光庁 / 総務省 / 外務省 / スポーツ庁 / 文化庁 / 厚生労働省 / 農林水産省 /
経済産業省 / 環境省 / 一般社団法人中央日本観光振興協会 / 一般社団法人愛知観光振興協会 / 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ) / 一般社団法人日本経済団体連合会 /
一般社団法人中部経済連合会 / 北陸経済連合会 / 日本商工会議所 / 東京商工会議所 / 名古屋商工会議所 / 一般社団法人日本コンベンション協会

【協賛】



世界にひとつ、あなたにひとつ。



トヨタレンタリース
観光バス・バス・タクシー



STARLUX



Meitetsu



Kintetsu



JAL



ANA



JR



JR

株式会社オリエンタルランド
東京海上日動火災保険株式会社

【お問い合わせ】 ツーリズムEXPOジャパン推進室 TEL:03-5510-2004 event@t-expo.jp

●学生は公式ホームページから要領登録を行い、会場当日有効な学生証をご提示いただける方は無料で入場いただけます。
●小学生以下のお子様のみの入場はできません。保護者が同伴する場合に限り、無料で入場いただけます。

前売入場券発売中!

チケットは公式ホームページ・
コンビニにて

ツーリズムEXPO



スペシャルサポーター
瀬戸朝香

発行日 2025年9月1日
発行所 一般社団法人中部経済連合会
〒461-0008
名古屋市東区武平町5丁目1番地
名古屋栄ビルディング10階
TEL:052(962)8091 FAX:052(962)8090
編集発行人 一般社団法人中部経済連合会 宮本 文武
制 作 株式会社たきコーポレーション
印 刷 西川コミュニケーションズ株式会社

- 本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。
[E-mail kikanshi@chukeiren.or.jp](mailto:kikanshi@chukeiren.or.jp)
- 文責は事務局にあります。
- 落丁本・乱丁本はご面倒ですが中経連機関誌担当
までお知らせください。お取り替えいたします。
- 本誌記事・画像の無断転載・複製を禁じます。

「中経連」次号は2025年11月1日発行予定です。

本誌は再生紙を使用しております。


一般社団法人
中部経済連合会
中経連
<https://www.chukeiren.or.jp>
2025.9・10 Vol.379